

健全な子どもの育成のために… 地域の皆さんと一緒にになって!

地域の小正月行事体験

亀ヶ森地区教育振興実践協議会
亀ヶ森地区コミュニティ会議



だんごをコロコロまるめて、おっきい木にかざるのが楽しかった。小学生のお兄さん、お姉さんと一緒にカルタで遊んだ時には、2枚とれたので嬉しかったです。
(川村 結羽一)

1月16日、地域の皆さんの主催により、小正月行事が催されました。亀ヶ森小学校を会場に開催された小正月行事に、亀ヶ森保育園の子どもたちも参加しました。

当日は、地域の皆さんに教えていただいて、みずきだんご作りとだんご飾りを体験したり、小正月行事のお話を聞いたりしました。また、小学校の子ども達と一緒に、大迫町郷土（ふるさと）いろいろかるたでも楽しく遊びました。地域の方々とふれあいながら、亀ヶ森地域の行事について知る貴重な場となりました。



毎年、亀寿会の皆さんにも協力いただいて、内容を工夫しながら計画しています。保育園の子ども達も含めて、みんなが楽しみながら、亀ヶ森に伝わる地域の行事を知って欲しいと願って実施しています。
(教振副会長 菊池 正一)

布ぞうり作り教室

成島振興センター生涯学習事業

1月24日、成島保育園を会場に古い布切れを材料にした布ぞうり作り教室が開催されました。振興センターが中心となって開催された教室に成島保育園の年長児の子どもたちも参加しました。

難しそうに思えたぞうり作りでしたが、講師の先生に丁寧に教えていただき、地域の皆さんに上手に励ましていただきながら、どの子も素敵なぞうりを完成させました。体験を通して、手作りの楽しさと大切さを学ぶ機会となりました。



子どもたちは、とても上手にできていてびっくりしました。手作業を通してふれあえる機会を大切にしたいですね。
(講師 藤川 束子)



このぞうりは、エコにもなるし、健康にもよいのです。地域のお母さんたちも、子どもたちと一緒に制作できて楽しそうでした。
(講師 多田 福子)

むずかしくなかったし、教えてくれた先生が面白くて、とても楽しかった。お母さんにも、「上手にできたね。」ってほめられたよ。
(及川 奈桜)